

九州地区専門技術研修の実施報告

～第二種電気工事士技能試験対策講習コース～

○須恵耕二，有吉剛治，大嶋康敬，倉田大

寺村浩徳，松田樹也，山口倫，榎菌佑樹

電気安全 WG

1 はじめに

技術部では一昨年度より「九州地区専門技術研修」の1テーマとして、他大学における電気安全教育に寄与すべく「第二種電気工事士技能試験対策講習コース」を企画しており、本年度は九州大学，大分大学より各1名の応募があり平成29年3月に実施したので報告する。

2 第二種電気工事士技能試験対策講習コース

本講習コースは、電気安全 WG が毎年学生向けに実施している同講習を3日間通しで行うものであり、事前公表される技能試験問題13題の全てについて解説し、製作を実施した（図1）。

日 時	平成29年3月21日（火）～3月23日（木）
場 所	工学部研究棟 IV 1 階基礎実験室
内 容	(1) オリエンテーション（工具・部材の説明） (2) 筆記試験突破に向けた勉強法の紹介 (3) 複線図の書き方 (4) 事前課題13題の製作
受講者	九州大学工学部技術部 大砂 恵美 技術職員 大分大学工学部技術部 永利 益嗣 技術専門職員



図1 講習会の様子

研修は、電気安全 WG 全員が講師として交代で指導した。また、初日夜には有志で交流会を開催し、技術職員同士での様々な考え方・仕事への姿勢等について意見を交わし、互いに刺激し合えた。

なお、今回は同日に工学部生向けの同講習会を同時開催したため、前半日程のみ学生も同席した。

3 まとめ

本コースは、平成 22 年度末に須恵・松田がスキルアップのために私費参加した「名古屋工業大学専門技術研修」を雛形としたスキルの伝承である。熊本大学での事例を基に電気安全教育を推進の必要性も伝えられ、本コース受講者が資格を取得してそれぞれの大学で安全教育が始まっていくことを期待している。

今後も申込みがあれば受け入れ、九州地区全体での電気安全の推進に微力ながら貢献していきたい。